

資料に親しむ会 令和5年度第7回

「天神さまと西京神人一川井家の旧蔵資料から一」

京都府立京都学・歴彩館職員が「天神さまと西京神人一川井家の旧蔵資料から一」を、下記のとおり開催しました。

記

■ 日 時 令和5年11月14日（火）午後2時30分～3時30分

■ 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 小ホール

■ 参加者数 83名

■ 内 容 前半は、西京神人や川井家の人々について紹介した後、天神さまと西京神人に関係する年中行事として、瑞饋祭と菜種御供をとりあげた。
後半は、川井家の旧蔵資料から、北野天満宮に関する資料や菅原道真の著作などを紹介した。

■ 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）

- ・天神さまを支える川井家の人々の役割や人となりを聞いて楽しかった。
- ・貴重な歴史を知ることができて良かった。
- ・京都の奥深さを再認識した。
- ・川井家旧蔵資料をはじめとする所蔵資料の理解が深まった。
- ・西京神人や川井家について初めて知った。
- ・菜種御供がなぜ梅なのか疑問に思っていたが、現実的な理由で納得した。
- ・お土居の袖との関係が知りたくなった。

（講座の様子）

